

ウリ類等の害虫セグロウリミバエが発見されました

カボチャ、ニガウリ、キュウリなどの適切な防除と 不要な果実の除去・廃棄をお願いします

【セグロウリミバエとは】

- ・主にウリ類の果実に被害を与える害虫です
- ・奄美群島内で発見されています
- ・本虫が広がると出荷制限がかかる恐れがあります



幼虫によるヘチマの食害

成虫は8~9mm
実際の大きさ→



【被害を受ける農作物の例】



カボチャ、ニガウリ、キュウリ、ヘチマ、スイカ、メロン、トウガンなどのウリ類全般



トマト、バンジロウ、ドラゴンフルーツ、パパイヤ、パッションフルーツ、ピーマン、インゲンマメ

【生産者・家庭菜園をお持ちの方へのお願い】

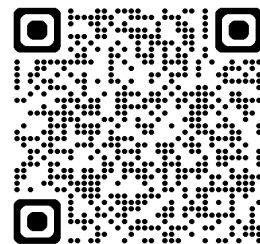
①適切な防除

農薬散布などの適切な害虫防除・栽培管理をしてください

令和7年度 技術情報第9号に記載された農薬が使用できます

(右記QRコード参照)

(鹿児島県病害虫防除所)



②不要な果実を野外に放置しない

収穫予定のない果実、摘果・収穫後の残渣、野外のウリ科雑草などは畑や庭に放置せず、地中深くに埋めるか、ビニール袋に密封して速やかに廃棄してください



③島内消費にご協力ください

現在、鹿児島県では、これら作物の移動は規制されていませんが、可能な限り島内で消費していただくようご協力をお願いします。



【お問い合わせ先】 門司植物防疫所名瀬支所：0997-52-0459

鹿児島県大島支庁農政普及課特殊病害虫係：0997-52-0299

龍郷町役場農林水産課：0997-69-4524